

令和7年 第2回定例会

日程：6月2日から6月25日まで（24日間）

● 議案審議

市長から、人事案件をはじめ条例改正など15議案、議会から2議案などが上程され、慎重に審議しました。今号ではこの中から2つをPICK UPします。

PICK UP

1

議案第52号 令和7年度みどり市一般会計補正予算（第2号）について

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に6億3,136万6千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を334億3,612万円にするものと提案説明があり、慎重審議の結果、全会一致で原案を可決しました。

1. 主な補正内容

(1) 定額減税に係る調整給付（不足額給付）を実施するための補正

・【歳出】物価高騰対応重点支援給付金総務事業＝570万2千円

・【歳出】物価高騰対応重点支援給付金給付事業（調整給付分）＝1億3,988万4千円

(2) 岩宿博物館をリニューアルするための補正

・【歳出】岩宿博物館常設展示改修事業＝4億8,000万円

(3) その他

・【歳入】新しい地方経済・生活環境創生交付金＝4億6,803万9千円

・【歳出】鉄道支援負担金事業＝388万8千円

主な使い道

⇒サンレイク草木と岩宿博物館のリニューアル工事

PICK UP

2

議案第53号 工事請負契約の締結について (みどり市温泉施設整備外構工事)

令和7年5月23日に開札し、契約の相手方が決定。工事の予定価格がみどり市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条で定める議会の議決に付すべき契約の基準（1億5千万円）を上回るため、議会の議決を求めるものと提案説明があり、慎重審議の結果、賛成多数で原案を可決しました。

1. 契約金額 1億7,765万円（税込）
2. 契約の相手方 みどり市大間々町塩原1028番地
貴船工業株式会社
代表取締役 大川 博之

📌 こんな質疑応答がありました

Q 議事録は作成しているか。

A 一般競争入札の事後審査方式は、審査内容が業者の資格などの確認のため、入札担当課で確認し、決裁処理としているが、プロポーザルなどについては、議事録を作成している。

📌 こんな反対意見がありました

今回の入札は6者のうち4者が辞退、入札参加2者の入札率が予定価格の100%と98.89%という異常な高止まりであるため、再入札すべきと考え反対。

● 表決結果

全員賛成で可決した議案

区分	番号	件名
同意	第15号	みどり市監査委員の選任につき同意を求めることについて
	第16号	みどり市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて
	第17号	みどり市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
議案	第48号	みどり市土砂等による埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例について
	第49号	みどり市再生可能エネルギー発電設備の設置の規制に関する条例の一部を改正する条例について
	第50号	市道の路線変更について
	第51号	市道の路線認定について
	第52号	令和7年度みどり市一般会計補正予算（第2号）について
	第55号	工事請負契約の締結について（大間々グラウンドリニューアル工事）
	第57号	工事請負契約の締結について（大間々北小学校外壁・屋上防水改修工事（第1期））
	第58号	工事請負契約の締結について（大間々南小学校外壁・屋上防水改修工事（第1期））
請願	第6号	ケア労働者の賃上げと大幅増員、医療・介護施設への支援拡充を求める請願書について
	第7号	地方財政の充実・強化に関する請願書について
	第8号	みどり市指定重要文化財穴原薬師堂周辺整備等に関する請願書について
議会議案	第5号	ケア労働者の賃上げと大幅増員、医療・介護施設への支援拡充を求める意見書の提出について
	第6号	地方財政の充実強化に関する意見書の提出について

賛否が分かれた議案と審議結果

区分	番号	件名	会派議員名			広和クラブ			市民クラブ			新政クラブ		公明クラブ	日本共産党クラブ	無党派	合計		
			古田島和茂	柴崎訓佳	須藤日米代	須永信雄	深澤輝彦	中村正義	椎名祐司	上岡克己	阿左美守	堀内利之	金子勇人	松井篤	高草木弘子	藤生吉顕	塩野央弥	宮崎武	石原真理子
議案	第53号	工事請負契約の締結について（みどり市温泉施設整備外構工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	16	1
	第54号	工事請負契約の締結について（西鹿田グリーンパーク建築物工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	16	1
	第56号	工事請負契約の締結について（みどり市滞在型宿泊施設建設工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	16	1

注1) 表決結果の表示について、賛成の場合は「○」、反対の場合は「×」と表示しています。

注2) 議長は可否同数以外の場合は、表決に加わらないため「—」と表示しています。